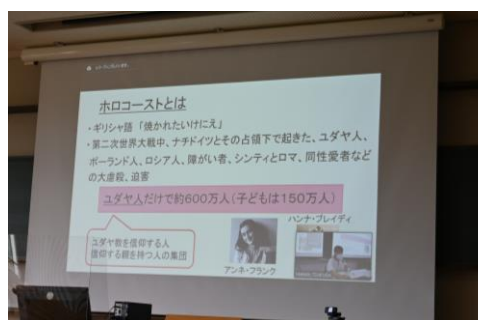


2022年度夏 CNAS International Week

ランチタイム報告会を開催しました

令和4年度教育改革・生涯学習推進・国際交流推進委員会による「International Week ランチタイム報告会」が2日間、開催されました。今年度は、対面とオンラインによるハイブリッド形式で開催し、学部を超え多くの学生・教職員にご参加いただきました。

1日目の7月6日は、看護学部4回生の有田和湖さんより、「歴史×平和×わたし ～心に響いたヨーロッパピーススタディーツアー～」というテーマで発表していただきました。全国から集まった大学生とともにヨーロッパの負の歴史「ホロコースト」について学んだこと、現地で感じたこと、心に残ったことを多くの写真を用いてお話いただきました。「加害者として歴史に向き合う姿勢」が大切であるとお話されていたのが印象的であり、有田さんが歴史と真摯に向き合われた様子が伺えました。「駅には改札が無い」「水よりも炭酸水を飲む人が多い」といった、旅中に驚いたエピソードもお話いただきました。



2日目の7月13日は、看護学部4回生の藤井佑花さんより、「イギリス研修」というテーマで発表していただきました。英語海外研修の一環で渡航したイギリスでの研修内容やサセックス大学で聴講した講義の内容、研修中の生活についてお話をいただきました。なんと講義や寮の手続き・飛行機の手配は、すべてご自分で行ったそうです。綺麗な景色や美味しそうな食事の写真とともに素敵な旅の様子もお話して下さり、参加者より「旅にでたいな～」「ヨーロッパに行ってみよう！」といった声があがりました。



現在、少しずつ海外へ渡航できる状況となりました。国際交流について関心をもっているだけでなく、今後も様々なイベントを企画したいと思います。